

SMILE

笑う門には福来る

TOYOOKA



人めぐり

心からのおもてなし
地域の絆を大切に

亀正

お宿 亀正 女将
浪華 和代さん

町めぐり

各支部からの
報告・お知らせ

業めぐり

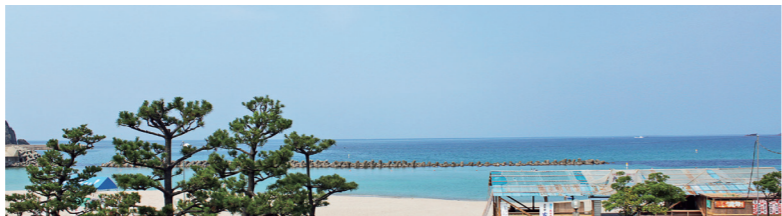
(株)たんとうライフ



竹野と言えば「おしあげ料理」。身近にある食材で漁師さんたちにご馳走をふるまったのが言われたという、地元の調味料と食材で作ったおしあげ料理は、お祝いの時にご馳走するおもてなしの料理です。「亀正」では、今が旬のイカを使ったおしあげ料理が堪能できます。



ゆったりホッと落ち着ける室内は、まるで第2のふるさとのようで、温かい浪華さんの人柄がそのままお店に根付いています。海にもすぐ行ける場所なので、部屋からの景色もとても解放感のある眺めです。



ただいま、おかえりと言える宿 お宿 亀正

一歩外に出ると竹野の海と空が広がる、お宿 亀正。そこで女将をしている浪華和代さんに、竹野の移り変わりとお客さんへの熱い想いをお伺いしてきました。着付やお花、仲間など多彩な表情を持ち、明るい笑顔が魅力的な浪華さん。とても親しみやすく、温かい人柄とおもてなしがお宿からも伝わってきました。

Interview

民宿の原点

私の実家が昔は間貸しをしていて、夏になると、長期間お客さんに一部屋を貸して料理なども出していました。当時竹野は避暑地で、ゆっくりと過ごす夏期休暇という感じでした。

それから本格的に宮川という民宿を出したのが小学校低学年くらいで、小学校高学年頃になると、城崎から教えてもらったかきやかにちりなど、冬のもてなしもできるようなり、冬の時期の観光客も増えてきました。

亀正の歴史

この亀正は、私の兄が昭和53年にお寿司屋さんとして始めたんです。ここで3年間お寿司屋さんをしていたのですが、調理師として友人とイギリスに行ってしまったんです。今では向こうで但馬亭と



お宿 亀正
女将
浪華 和代さん

いうお店を出しています。

それで、母は本館の宮川、父は亀正を別館という形で、私と板場さんに入ってもらってここから料理を宮川に運んでいました。だんだんとお客さんも減ってきて、亀正1本でしようということになり、そうこうしているうちに、父が亡くなり、5年前に母が亡くなり、兄弟で話し合った結果イギリスに行った兄が、自分の帰る家があったほうがいいというので、住所を移して私が預かる形で後を継ぐことになりました。

女将になるきっかけ

民宿をするまでは着付師とお花を少し

教えていて、最初は、民宿をするなんて考えもしなかったです。小さいときから夏はお客さんがいる生活で、プライベートもなかったの、あまり好きではなかったんです。

5年前までずっと母が民宿をしていて、その頃は、お客さんが来たら手伝うという状態だったから責任もないし、そこまですりんと考えていなかったんです。でも、母が倒れてからお店に立つようになり、お客さんのために何かをするということが50を過ぎてからやっとわかりました。今では、竹野の食材をお客さんに食べてもらいたくて、岩のりも取りに行きますし、おしあげ料理にも力を入れています。

巡る人との繋がりが

私が小さい時に来ていたお客さんの子どもたちと仲良くなり、毎年この竹野に来てくれていました。あれから何十年と経ちますが、今でも年賀状のやりとりは続いているんです。

3年前にも大阪から母親が竹野に行きたいというので連れて来たというお客さんがいました。昔部屋を借りて住まわしてもらった家があると探して探して亀正に訪ねてきてくれて、その時の写真をみると、小さい時の私が写っていて本当にビックリしました。すごい前のことでもずっと覚えていてくれて、当時は絶えているようだけど、後になってもう一度会いに来てくださるのは本当に嬉しいことです。そういう人の繋がりができることが他の商売とはちょっと違うところで、それを実感する度にやりがいを感じます。



設備としては大きなところには勝てませんが、そこを補おうと思ったらやっぱり人と人の絆しかないのです、本当に竹野に来てくれてありがとうという気持ちを伝えていきたいです。また次も会える日を想ってお客さんとは接しています。

常におもてなしの心で

うちの母が、商売とは関係なしで、何かあったときは地域の人に亀正を喜んで使ってもらいたいと言ったので、私もここが役立つんだら、どんなに使ってもらった方がありがたいです。こういう集まる場所があるのもつと絆が深まっていい関係になると思います。そうやって地域ががんばってれば、竹野の町全体も変わっていくと思うし、お客さんにも伝わると思います。簡単なことでもいいんです。一つ一つの小さな思いやりが広がって、竹野に来てくださるお客さんの、そして竹野がもっと活気溢れる町になるための、大きな活力源になる。そう信じて、私にできることをこれから頑張っていきたいです。



「亀正」ではせり体験ができます！これは、浪華さんが仲買の資格を持っているという特権！普段は明るい笑顔と元気のいい声で場を明るくさせてくれる浪華さんですが、せりの時は一変して真剣な目に。男性に混ざって見定める姿は貫禄があります。トレードマークのかわいい赤い長靴もかっこよく見えます。



概要

事業所名 / お宿 亀正
住所 / 〒669-6201
兵庫県豊岡市竹野町竹野5-9
TEL / 0796-47-0214
FAX / 0796-47-0268

報告

竹野地域の観光客増加に係る 情報発信事業 第1回事業推進委員会

●6月11日(水)
委員会では、事業内容と今後のスケジュールなどについて協議した後、株式会社マジックマイスター・コーポレーション代表取締役の大谷芳弘氏に、地域を活性化させる共同プレスリリースについて説明を受けました。また、オブザーバーとして但馬県民局・豊岡市竹野支所、チーフアドバイザーとして兵庫県商工会連合会から出席していただきました。この事業は、楡地域のそばMAPの作成と竹野地域の共同プレスリリースを中心に展開します。竹野の情報発信をすることで竹野地域への観光客の増加を図ることを目的に、委員全体で協力をしながら進めたいと思います。



報告

たけの「なごみの灯り展」

●7月12日(土)・13日(日)
豊岡市稽古堂において「あなたに届けたい、私の大好きな町たけの、なごみの灯り展」を開催しました。会場には、稽古堂の中や稽古堂前の芝生に計約100個の灯りを並べ、竹野の夏の風物詩を演出しました。2日間で約300人が来場され、楽しんでいただけたと思います。なごみの灯り事業の準備に、竹野支部の役員と女性部員が中心となり、小さなチラシ3,000枚を竹野町内と、豊岡市役所付近のお店や公共施設にも置いていただくよう手配りしてお願いしました。稽古堂の使用や市内の一斉放送には、豊岡市竹野支所の協力を得ることができました。灯りの搬入、搬出にはたくさんの方々に協力していただきました。この事業で、夏本番前に竹野の魅力をPRし、夏のイベントへつなぐことができました。



お知らせ

「神鍋スケッチ」制作：藤原 次郎氏

現在撮影中!!
完成を楽しみに
お待ちください!



会員親睦会を開催します!

●9月13日(土) 19時より
会費:1,500円 定員:80名
「道の駅 神鍋高原ビアガーデン」にて食べ放題、飲み放題、前向きなしゃべり放題!
たくさんの参加をお待ちしています!
※全但バス(江原~神鍋線)臨時便が運行します。(無料)

報告

日高夏まつり

●7月27日(日)
JR 江原駅周辺にて夏を彩る「日高夏まつり」が盛大に行われました。晴天に恵まれたこの日、パレードでは17団体約500名の参加でまつりを盛り上げ、青年部主催のビアガーデンや多くの夜店に昔の賑わいを取り戻し、野外ステージは地元で頑張るパフォーマー達が華を添え、プロのステージは迫力と感動そのものでした。約1,000発の花火は夏の夜空に輝きました。参加していただいた皆様、遊びに来てくれた皆様、お手伝いいただいた沢山のスタッフの皆様のお陰で、大盛況の中終了する事が出来ましたことを心より感謝申し上げます。



お知らせ

第5回 とくまるゼミナール開催中!

●8月18日(月)~9月20日(土)
お店の人が教えてくれる、知って得する体験教室!今回は25講座ご用意して、現在開催中です。

【お問合せ先】
まちゼミ実行委員会 TEL(0796)42-1251

お知らせ

出石藩きもの祭り

●10月18日(土)・19日(日)
市役所出石支所前広場

きものを着るとおでくで楽しい2日間です。きもの姿が素敵な「出石藩きものクイーンコンテスト」や、「出石皿そばおかもち競争」など、その他見どころ盛り沢山です。きもの姿の方には、町内の指定店で使える出石皿そば食べ歩きクーポンプレゼント!きもの姿大抽選会等、嬉しい特典もあります。時代劇衣装のきものレンタルもあり、気軽にきもの姿に変身できますよ。秋の城下町出石へ皆さん是非お越しください。

【お問合せ先】
出石藩きもの祭り実行委員会
TEL(0796)52-4806

報告

出石御城下盆おどり

●8月14日(木)
市役所出石支所前にて出石盆おどりが盛大に開催されました。櫓を囲み出石小唄・松坂音頭に合わせて子供から大人まで踊りを楽しみました。また、夜店・納涼屋台もあり、14日には生バンド演奏などで、多勢の住民で賑やかなお盆の夜となりました。



町めぐり

Town Information



お知らせ

月見飾り

●9月8日(月)
中秋の名月に町の中心を流れる大濰川に架かる太鼓橋と、外湯7か所に団子やスキなどを飾ります。秋を迎えた温泉街の夜を、風情豊かに演出いたします。

第38回 城崎温泉ふるさと祭り

●7月21日(月)
毎年恒例の「城崎温泉ふるさと祭り」を開催しました。特別ステージイベントとしてクラウンショー(大道芸)やさるまわしショーのあと、「ミスゆかたコンテスト2014」を行い、今年度の城崎温泉観光大使が決定しました。北柳通りと駅通りには、青年部・女性部をはじめ露店もたくさん出て、大変賑わいました。また、9時からは城崎の夜空に鮮やかに咲く夏の風物詩の花火の打ち上げもあり、たくさんの方に喜んでいただきました。



報告

会員親睦研修会

●7月13日(日)

会員親睦研修会を32名の参加のもと実施しました。今回は、「過疎地域で自然を活かしたまちづくりと女性パワーの重要性を学ぶ。」をテーマに鳥取県智頭町にある「みたき園」を訪問し研修会を行いました。智頭町は、人口7,700人、面積224.61km²、まちの総面積の93%が山林のまちです。「みたき園」は、溪谷の中にあり、昭和46年開業で自然を活かした園づくりで、京阪神から多くのお客様を誘客しておられます。基本的に地元で採れた山菜料理を中心に溪谷を活かした遊歩道の整備等、小川のせせらぎを聞きながら散策でき、昔ながらの森林空間が楽しめ、身心ともに癒される空間になっています。奥様のお客様に対する「おもてなし」も大変良く好評でした。また、ご主人は現在智頭町長で、子育て世代の定住促進を進める山林を活かした「森の幼稚園」の開校、森林セラピーによる企業向け研修施設の誘致、間伐材を活用した地域通貨の発行、疎開保険制度などの、町の個性を考え活かす提案型の施策推進のお話をしていただき、大変有意義な親睦研修会になりました。



お知らせ

但州湯島の盆

●9月20日(土)
※雨天の場合は21日(日)に順延
三味線、胡弓、尺八が奏でる音色と唄に合わせて笠に浴衣姿で城崎温泉街の北柳通りをゆったりとした情緒豊かな踊りで練り歩きます。今年度は10周年を迎え、かがり火をたき皆様をお待ちしております。是非、お越しください。



七夕飾り

●8月1日(金)~7日(木)

旧暦の8月7日の七夕に合わせて、城崎温泉外湯7か所と木屋町小路に竹笹と短冊を用意し、自由に願い事を書いて飾って頂きました。例年たくさんの方々が竹笹はいいとなり、外国人観光客の方にも英語表記の案内を置き、喜ばれています。



伝統産業と地域の自然を使って 肌触りにこだわった 草木染めストールを提案します。

草木染め ストール

但馬の山深い絹の里で
一枚一枚丁寧に織り上げた軽やかなシルクに
豊かな自然の中で育った草や花を使って丁寧に染めました。
大自然の息吹や大地の風を感じ
草花のにおいやシルクのやさしさを
身体いっぱい感じて楽しんでいただければ幸せに思います。



豊岡市但東町は古くから織物で栄えた地域で、伝統産業である織物を使って新しい商品(製品)ができないかと、平成19年から商工会と兵庫県立大学との産学連携事業を進めるなかで、平成22年に商工会会員が出資し会社「株式会社 たんとうライフ」を設立しました。
Made in TANTOの自然・伝統・人を生かしたモノづくりを基本に商品開発を進めています。
地元これといった製品がないなかで、伝統産業の技を知ってもらい製品作りに力を注ぎ、Made in TANTOの草木染めストールを開発し、販売しています。
但馬にはたくさんのいいものがありますが、この草木染めストールは一枚一枚手作りで、大量生産はできませんが、本物志向のお客様に支持され喜ばれています。

～伝統産業と地域の自然を使って「ライフスタイル」の提案～



絹夏さもの
小幅織機によって織られた生地と
現代的なプリント柄の着物
Pelma
柁柳布を用いて但東町の風合いを
織り込んだやさしいかばん
野の花ストール
シルクの糸をリング撚りしてランダムに
織り込んだ柔らかいストール

さらなる販路拡大に向け、神戸の販売士と共に市場調査を重ねて商品のターゲット、セールスポイントなどを勉強し、大阪の商談会に参加しました。その結果大手百貨店との取引ができるようになり、通信販売カタログにも連載され売れ行きは好調です。さらにブランド力、商品の知名度をあげるため、商品本来の良さが一人でも多くの人にわかってもらえるように、営業活動範囲を拡げていこうとしています。



大手百貨店系通販カタログに掲載
(2013初夏号～)

MADE IN TANTO

草木染めストール製作風景



(株)たんとうライフ
所在地：兵庫県豊岡市但東町木村 575
代表：藤原 哲司
事業：絹織物など地域資源を使った商品づくり販売など
草木染めストールは、たんとうライフホームページでも販売中。
【お問い合わせ】 ☎0796-20-3343 (藤原まで) <http://tanto-life.com>

いまさら聞けない・・・

決算書の見方、読み方、活かし方

決算書をなぜ皆、見ないのか・・・

それはとっても簡単。おもしろいことが書いてないからです。でもそれって実は**誤解**なんです。決算書って**おもしろいことが書いてある**んです。どんなことがおもしろいのか・・・儲かっているかどうかはもちろん、会社の歴史のことや「**どうしてこんなに利益が出てのに資金繰りに走り回らないといけないのか?**」

の答えとか、決算書に潜む**ワルモノの正体**とか・・・

「**決算書なんか分析したって、過去のことは何も変わらないじゃないか。**」

これは私が講師を務めるセミナーや研修で聞かれる声です。

過去が変わらないことは間違いありません。しかし、決算書の分析は過去を知ることが目的ではないのです。経営者や幹部の多くが決算書の**使い方**を知らないことにも不安を感じます。

そうした不安の中で私は「企業経営をサポートする**経理マン**、できれば戦略的に考える思考力を備えた**戦略的経理マン**を育てることが急務である」と確信しました。企業の中に戦略的経理マンが育ち、経営者を支え、**理想的なビジョン**に進んでいく。そうした企業が世の中にあふれることが私の夢なのです。**中小企業においては経営者**、または多くの場合**その奥さん**が担っていることが多い経理の担当者。セミナーでは初学者でも理解できるよう入門的な内容から説明していきます。戦略的経理マンとして**経営のサポート役**となつてほしいと強く願っています。(安田講師より)

☆申し込みは商工会まで! ☎ 0796-42-4751



【講師】 安田コンサルティング
代表 安田 勝也氏

1971年生まれ。システム開発会社勤務を経て、2005年に安田コンサルティングを創立。企業の経営戦略立案や販路開拓等の支援に従事しつつ、日本全国で経営や決算関連のセミナー・研修の講師を務める。中小企業診断士、行政書士

日 時

平成 26年9月29日(月)

① 13:30~16:30

② 19:00~21:00

※①と②は同じ内容です。

会 場

豊岡市商工会館
(豊岡市日高町日置 65-1)

参加対象

初めて経理に就く方や事業には自信があるが、数字には強くない経営者

事業主の皆さま・パートタイム労働者の皆さま

パートタイム労働法が変わります

平成27年4月1日施行

平成27年4月1日から、パートタイム労働者の公正な待遇を確保し、納得して働くことができるようになるため、パートタイム労働法(短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律)や施行規則、パートタイム労働指針が変わります。

主な改正のポイントは次のとおりです。

1 パートタイム労働者の公正な待遇の確保

- ・正社員と差別的取扱いが禁止されるパートタイム労働者の対象範囲の拡大
- ・パートタイム労働者の待遇と正社員の待遇を相違させる場合は、職務の内容、人材活用の仕組み、その他の事情を考慮して、不合理と認められるものであってはならない。

2 パートタイム労働者の納得性を高めるための措置

- ・パートタイム労働者を雇い入れたときは、雇用管理の改善措置の内容について、事業主が説明しなければならない。

3 パートタイム労働法の実効性を高めるための規定の新設

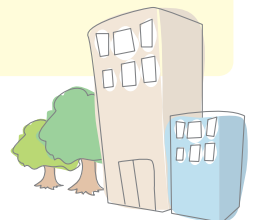
- ・雇用管理の改善措置の規定に違反している事業主が、厚生労働大臣の勧告に従わない場合は、厚生労働大臣は事業主名を公表することができる。

厚生労働省・都道府県労働局

小規模企業振興基本法の制定 (小規模基本法)のお知らせ

2014年6月20日、第186回通常国会において小規模企業振興基本法(小規模基本法)が成立しました。2013年、多くの方にご協力いただき、全国で100万を超える署名が集まりました。今後、詳細がわかり次第随時お知らせいたします。

ご協力ありがとうございました。



豊岡市商工会

- 本 部 / 〒669-5311 豊岡市日高町日置 65-1 TEL.0796-42-4751 FAX.0796-42-4350
- 竹野支部 / TEL.0796-47-1771 ■ 城崎支部 / TEL.0796-32-4411 ■ 日高支部 / TEL.0796-42-1251
- 出石支部 / TEL.0796-52-2113 ■ 但東支部 / TEL.0796-56-1178

編集後記...まだまだ厳しい暑さが続いています。皆さまいかがお過ごしでしょうか。会員の皆さまが笑顔で企業活動を行われるように願って「SMILE TOYOOKA」(スマイルとよおか)として会報を発行し、今後も頑張っている企業、魅力を情報発信している地域にスポットをあて、広く多くの皆さまにお知らせしていきます。